

久恒先生は現代文の授業を持たないのですか？大学受験現代文の本を出してみたらどうでしょうか？

内容からキーワードを見つけ、その発展について考える。これらの技術を今日初めて知ることができました。

キーワードの重要性が分かった。次回はキーワードを、もう少し絞れるようにしたい。

久恒先生は、本日の課題の図のどの部分から、描き始めましたか？普段どこから書きますか？いつも一発で書けますか？分かったことは、線とマルが大事ということ。

図にすると、問題や関係性などが見えてくるのだと思いました。

試行錯誤しながら物事の関係や位置づけを明らかにできる。

受動的ではなく、能動的に。何事も蓄積が大事。重要な単語をピックアップするだけでも大分違う目線で見ることができた。

図解を書くときに、文字は多い方がいいですか？少ない方がいいですか？

文章を読み、要点を抜き出し、それを図解するという流れが楽しかった。

単語の意味だけでなく、全体の流れを一目で把握できる。

“自分でしか書けないこと”を、誰でも分かるように書くこと。

行徳さんの講義とても面白かったです。久恒先生は有名な方とお知り合いだったりしますか？

一見難しく書かれているような文章でも、様々なキーワードをもとに図解に書き直してみると、とても明快になるのだと感じた。

先生のまとめは見事だった。

図解を早くマスターしたいと思いました。

先生の本を読んで、先生の考えをもっと知りたくなった。

難しそうだったが、やる気もおきた。

先生の本で本格的に学びたいと思った。

文の重要な所に線を引く、キーワードにマルをつけ図にすることで頭に残る。図のベースみたいなものを教えてください。

読書が好きな私には、とても為になりました。文字を形にすると、頭に入りやすくなるので、とてもいいと思いました。

ゼミではうまく表現できなかった図解も授業ではうまく表現できるようになった。

図解の種類もたくさんあるので、頑張ろうと思った。

ただ読むだけより、描いた方が様々なことが見えてくるということが実感できた。

インプットしたものを、アウトプットすると理解できると身を持って感じた。

この講義を受けてから、図解をベースに考えるようになってきました。レジメを大切にしています。図解を上手く書くコツはありますか？

キーワードを選び、図にすることで、問題がどのように起きているかが分かりやすくなった。

図の方が、重要なキーワード同士の関係性を見出すことの大切さを学んだ。

ワードを使い、図解にし、長いのを図にするのはとても楽でした。

実際に図を書いてみて、どこをどうしたらよいかわからない。

図解を描くことで文章をより深く理解することができました。

図解にすることで、脳の記憶に残り、問題や関係性の理解が深まりました。

政治と経済の動きを図にすれば、世界の動きがはっきり分かるでしょう。

図解を書くには、知識をつけないといけないですね。

単語を並べて終わりとせず、説明を加えながら図解を書いていきたいと思いました。

新たな問題発見がしやすくなるのが分かった。分かる段階が論理的で分かりやすかった。
1 バラバラに分かる
2 体系的に分かる
3 表現できる

線を引いたり、丸をつけたりすることでキーワードがわかった。

文からもっと感じ取る力が欲しいのですが、どうしたら良いでしょうか。

図解をすることで問題解決の手段が見えてくると思いました。参画性の高いコミュニケーションツールということを知りました。

まず、文章を理解するのが難しかった。

力の差を感じた。

図解の広がりがあるって、難しいなと感じた。

何回か書いているうちに上手くなった気がする。図を描くのが上手い人は、頭が良いと思っていたが、努力次第だと思った。

図を描くのにだんだん慣れていけばよいのかなと思います。

見本を見て、工夫して書きました。

文章を図にしてみると頭に残りやすい。

組み合わせたり、結びつき？の判断が難しかった。

鉛筆の方が温かみがあって好きだ。

図解を使っていろいろなことに活用していきたいと思う。

長い文章でも、それぞれキーワードを自分で見つけ出して、図解でまとめることによって、理解することができるのだなと思った。

今日は難しかった。この先の授業についていけるか不安だが頑張りたい。

文章に、線で書くことで、分かりやすくとめ自分で図解にすることができた。

図解は自由度が高く、様々な方法で表現することができて良いものだなと思った。

今日の講義とても楽しかった。図解をものにするよう頑張ります。

単語ばかりでなく、説明も付けた方が分かりやすく見えることが、分かった。

難民にもいろいろな種類があることが分かりました。

文章は読んだだけでは分かっているようで分かっていない、ということが分かった。

今回のお題は、難しくて良く分からなかった。

プレゼンテーションの時に、図解は役に立ちそう。

1回書いた図に、書き加えていくともっとよい図解になる。図の書き方は1つではないことを知りました。

図解にすると、問題の本質とは何かが一目で理解できる。「手で考える」とも大事なことだ。

キーワードが重要だと思った。

図解の奥深さを学べた。

図を、仕事や面接で使いたい。

図解を作ってみて、興味がわいた。

何に対しても図解は万能だと思った。

単語だけ拾った単純な図になってしまいました。久恒先生の図解を見て、一瞬で問題点・説明・改善点が理解できました。

「図で表せなければ、理解したとは言わない」は、まさにその通りだと思いました。

大事なものは、字を太くしたり、囲ったり、見やすくすることが、大切だと思った。

日本語は、定義があいまいで図にするのが難しい。

文中からキーワードを探ることが難しかったが、勉強になった。

図解が書ければ、文章が理解できているという事が、良く分かりました。

図解は簡単そうで実は奥が深いなと感じた。位置の決め方が難しいです。

先生が作った見本の図は、すごく見やすくてびっくりした。私も書けるようになりたいです。

図解で表すと、斬新なアイデアが生まれる。ここをどうつなげたらいいかなど考えると、楽しくなってくる。

記事から大事な所を探るのが大変だった。

図解の大事な点は、骨格や細かく付け加える事、全体の構造を理解することだと、学んだ。

図解の利用法としてまた新しい使い方が分かった。創造性のトレーニングになる。

新聞記事を図解にすると、とても分かりやすくなると思いました。

先生の図のように書けるぐらい、自分も成長したいと思った。

図に説明をつけることでより理解を深めることができる。テーマが難民についてだけだと思ったら、外国人労働者問題についても触れていたことに気づけなかった。

新聞などの文章を図解にする練習を行えば自然に力がついてくると感じた。

図解をつくと頭に入ります。いろいろなテーマでやってみたいと思いました。

自分で表現できないことは身につけていないということに改めて実感しました。

重要なキーワードは押さえられていたが、そこから広がることができなかつた。自分で表現できなければ理解したとは言えないという先生の言葉は、本当にそうだなと感じた。

自分が進む企業などの図を授業内で1枚書いてみたい。

今後も図解の訓練をしていきたい。

文を読んで理解するより、図でまとめた方がより深く理解できた。

図解が書けると文章が書けるんだと思いました。

伝わりやすい図が書けるように頑張りたいです。

図解を使うと、要点をつかみやすくなると思った。

図解は読まなくても一目で分かる。

図解は難しい。自分自身も満足に書くことができなかった。

図解の習慣を身に付けると、コミュニケーションが深まると思った。また、図解をしていくと、その分野に関しての理解が深まり、文章にするのも上手になるといった意味が良く分かった。

確かに物事を一度聞いて分かったつもりになっていたのかもしれない。これからも、しっかりとやらなくてはいけないな。と再認識した。

線を引いたり、キーワードを丸で囲んでみると非常に作りやすかつた。これからも文章を読むときにこの方法を使っていきたい。

良く考えて読まない、どれが大切な言葉か分からなかつた。自分で考えて図解を作成すると、ただ記事を読むだけよりも理解することができた。

今回の図解は少し自信があつたのですが、先生の図解を見て、やはりまだまだだなと思いました。

文章を図解にまとめるやり方が分かってきた。

まだまだ先生には追いつかない。

やはり久恒先生は図解のスペシャリストであるのだと思った。回数を重ねていくうちに、図を書くのが楽しくなってきた。

先生の答えと少し似ていたから嬉しかつた。先生に近づけようと頑張りたい。

大事なところをまとめると分かりやすくなるかと学べて良かったです。

興味深いし為になります。プリントをもらうことにより理解度が増します。

図解ができれば文章が良く理解できていなくても分かりやすくなると思った。

確かに文章を自分で考え図にすると理解が深まりました。理解を深めたい分野をこれからは図で表現してみたいと思います。